

寒中お見舞い申し上げます

最近の状況

NEWS LETTER第17号をお届けします。緊急事態宣言が令和3年1月8日～2月7日に出されています。その成果が現れて、事態が収束に向かうことを願うばかりです。研究会の活動は、感染対策に留意しながら続けて参ります。寒い毎日が続いておりますので、みなさまくれぐれもお体をお大事になさってください。

1月定例会を開催しました

1月21日（木）19時半から21時にzoom準定例会を開催し、7人の参加がありました。当初の予定は会議室で、JFEエンジのベトナム事業への取組についてお話を伺うことになっていましたが、緊急事態宣言への対応として、2月の定例会への先送りを決定したので、財部分析WGの報告に切り替えました。会議では、工藤氏から、WGを代表し、財務比較分析その7（水道事業体の経営指標分析）とその8（アジアの水道事業会社の財務比較分析）の説明等がありました。質疑では、水道料金の算出根拠の明記や、有収率の数値の確認などについてコメントがありました。財務分析WGでは、日本の水道事業のほか、アメリカ、中国などの水関係企業等との比較にも取り組んでおり、横並びでの比較による「気づき」に期待が高まっています。現在進行中の出版計画にも一部反映されることが期待されますが、更なる継続的検討が必要です。

水道公論2月号の内容

「海外水ビジネスの要点」シリーズでは、ベトナムワーキンググループのまとめ（鈴木康二さん）、コラム「海外水ビジネスの眼」では「ベトナムとの20年。（炎ツ鳥）」を掲載します。



福寿草：おめでたい福を呼ぶ花として、日本では昔から縁起のよいものとされています。

定例会・準定例会の計画について

- 海外水ビジネス企業の財務諸表を分析する作業グループのzoom打ち合わせ第5回が2月4日（木）20時から
- ZOOM幹事会が2月12日（金）20時から
- 定例会が2月18日（木）12時から14時。講師はJFEエンジニアリングの福田一美常務。会場は、新橋駅前ビル1号館6階のエジソン会議室を予定。ZOOMも併用。ただし、緊急事態宣言の状況によって変更があります。

水道公論コラム原稿を募集しています

字数は1500から1600字、「である調」、ペンネーム（実名は出さず）で原稿を募集しています。連絡は山村まで。